2019 年 11 月 13 日

報道関係各位

GMO ペイメントゲートウェイ株式会社

三井住友銀行に銀行口座連動型スマホ決済サービス「銀行 Pay」をシステム提供

～「銀行 Pay」システム導入金融機関が更に拡大～

GMO インターネットグループにおいて、総合的な決済関連サービス及び金融関連サービスを展開する GMO ペイメントゲートウェイ株式会社（東証一部：証券コード 3769、代表取締役社長：相浦 一成 以下、GMO-PG）は、「銀行 Pay」の基盤システムを、株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：髙島 誠 以下、三井住友銀行）へ提供いたします。三井住友銀行では、「銀行 Pay」の基盤システムを活用した「事業者型 Pay（※1）」を、2019 年 11 月下旬を目処に展開します。

三井住友銀行は、「銀行 Pay」のマルチバンク決済機能（銀行間の相互乗り入れ）により、株式会社横浜銀行（代表取締役頭取：大矢 恭好 以下、横浜銀行）とふくおかフィナンシャルグループの株式会社福岡銀行（取締役会長兼頭取：柴戸 隆成）・株式会社熊本銀行（取締役頭取：野村 俊巳）・株式会社親和銀行（取締役頭取：吉澤 俊介）と連携するため、「事業者型 Pay」は、横浜銀行の「はま Pay」とふくおかフィナンシャルグループの「YOKA!Pay」取扱加盟店でも順次利用可能となる予定です。

（※1）事業者が提供するスマホ向け会員アプリ等において、「銀行 Pay」機能を組み込み、事業者がユーザーに決済機能を提供できるサービス。

【背景】

世界的にキャッシュレス化が進む昨今、日本におけるキャッシュレス決済比率は、2017 年時点で 21.3%と海外諸国に比較して低いことから、日本政府は 2025 年までに同比率を 4 割程度まで引き上げることを目指し、キャッシュレス化に向けた様々な取り組みを推進しています（※2）。このような中、銀行をはじめとする日本の金融機関においても、キャッシュレス化進展に向けた新しいビジネスの検討が進められています。

GMO-PG は、こうした金融機関のキャッシュレス化を支援するべく、銀行口座と連動してスマホアプリから即時に口座引き落とし等ができる「銀行 Pay」の基盤システムを提供しています。

そしてこのたび GMO-PG は、「銀行 Pay」の基盤システムを三井住友銀行にも提供することとなりました。

（※2）2019 年 4 月発表　一般社団法人キャッシュレス推進協議会「キャッシュレス・ロードマップ 2019」より。キャッシュレス決済の定義及び比率は、同発表に基づく。

【「銀行 Pay」について】（URL： https://www.gmo-pg.com/service/ginkopay/ ）

GMO-PG が基盤システムを提供する「銀行 Pay」は、2016 年に横浜銀行と共同で開発（※3）した、スマホアプリから即時に銀行口座の引き落とし等による支払いができるサービスです。金融機関は、「銀行 Pay」の基盤システムを活用した独自のスマホ決済サービスなどを展開できるだけでなく、導入銀行間の相互連携を可能にするマルチバンク決済機能（銀行間の相互乗り入れ）により、銀行や地域を越えて利用できるサービスとして提供することも可能です。

「銀行 Pay」を導入している銀行に口座を持つ利用者は、利用者向けスマホアプリをダウンロードし、自分の口座を事前に登録しておくことで、加盟店でのお買い物の際、加盟店のタブレット端末やスマホに表示された QR コードを読み取る MPM（Merchant Presented Mode）方式か、利用者のスマホに表示された QR コードやバーコードを加盟店の QR コード・バーコードリーダーで読み取る CPM（Consumer Presented Mode）方式により、銀行口座から代金が引き落とされ、支払いが完了いたします（※4）。

（※3）参考：2016 年 10 月 5 日発表「国内銀行初、横浜銀行の口座と連動したスマホ決済サービスを共同開発」（URL： https://corp.gmo-pg.com/newsroom/press/gmo-paymentgateway/2016/1005.html ）

（※4）対応する支払い時の読み取り方法は、金融機関や加盟店により異なる場合があります。

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社について】

GMO-PG は、ネットショップなどのオンライン事業者、NHK、国税庁や東京都等の公的機関など 10 万店舗以上の加盟店に、総合的な決済関連サービス及び金融関連サービスを提供しています。決済サービスを中心に、加盟店の成長に資する付加価値サービスを提供し、年間決済処理金額は 4 兆円を超えています。（GMO-PG 連結企業群 2019 年 6 月末現在）

決済業界のリーディングカンパニーとして、日本のキャッシュレス化に貢献するべく、金融機関向けのソリューション提供、後払い決済・レンディングといった Fintech サービスの提供、IoT をはじめとする対面分野での決済事業など事業領域を拡大しています。また、海外での決済・金融関連サービスの提供、海外企業との資本業務提携などグローバル展開も進めています。

GMO-PG は、今後も新たなイノベーションを牽引し、安全性が高く便利な決済プロセスのインフラになることを目指してまいります。

【関連 URL】

・GMO-PG コーポレートサイト URL ： https://corp.gmo-pg.com/

・GMO-PG サービスサイト URL ： https://www.gmo-pg.com/

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
企業価値創造戦略 統括本部
TEL：03-3464-0182　FAX：03-3464-2387
E-mail：pr@gmo-pg.com

●GMO インターネット株式会社
グループコミュニケーション部 広報担当　石井
TEL：03-5456-2695　E-mail：pr@gmo.jp

【サービスに関するお問い合わせ先】

●GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
イノベーション・パートナーズ本部
戦略事業統括部 スマートペイ事業部
TEL：03-3464-2323　FAX：03-3464-2477
E-mail：info@gmo-pg.com

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社】（URL： https://corp.gmo-pg.com/ ）

会　社　名	GMO ペイメントゲートウェイ株式会社　（東証第一部　証券コード：3769）
所　在　地	東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 14 番 6 号　ヒューマックス渋谷ビル
代　表　者	代表取締役社長　相浦　一成
事　業　内　容	■総合的な決済関連サービス及び金融関連サービス
資　本　金	47 億 12 百万円

【GMO インターネット株式会社】（URL： https://www.gmo.jp/ ）

会　社　名	GMO インターネット株式会社　（東証第一部　証券コード：9449）
所　在　地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号　セルリアンタワー
代　表　者	代表取締役会長兼社長・グループ代表　熊谷　正寿
事　業　内　容	■インターネットインフラ事業　■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業　■仮想通貨事業
資　本　金	50 億円

※QR コードの商標は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

Copyright (C) 2019 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.